第48号

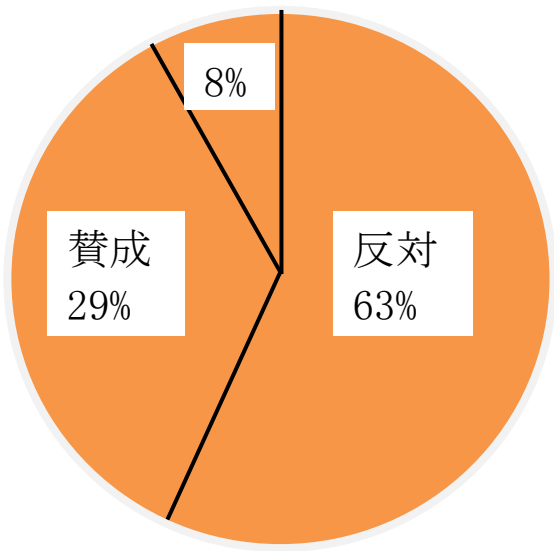
郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3－6－3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

ストップ！戦争法案　9条を生かした平和な日本を！

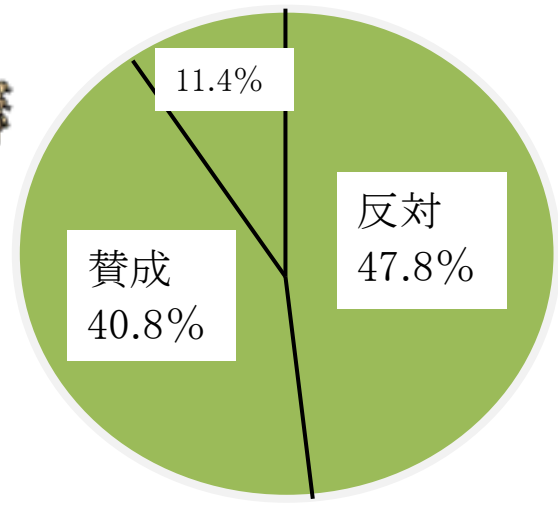
安倍政権が「国を守る」「国民を守る」と国会に出した「安全保障関連法案」は、アメリカが世界で起こすどんな戦争にも、自衛隊を参戦させることができるよう、日本を「海外で戦争する国」につくりかえる「戦争法案」です。

世論は反対が多数です

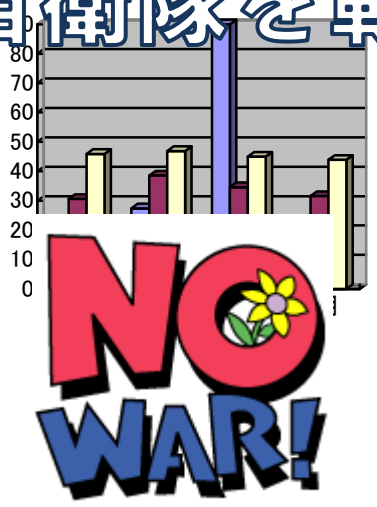
9条「改正」
（「朝日」5／2日付）



憲法「改正」
（「産経」4／28日付）



自衛隊を戦地に派兵＝武力の行使



アメリカが、アフガンやイラク戦争のような戦争に乗り出したさいに、自衛隊が従来の「戦闘地域」まで行って軍事支援を行うことになります。戦闘地域に行ったら相手から攻撃されます。攻撃されたら反撃し戦闘が起きます。

憲法9条が禁止した武力の行使そのものです。

ＰＫＯ法改定の危険

PKO（国連平和維持活動）法の「改定」によって、PKOとは関係のない活動にも自衛隊を派兵できます。形式上は「停戦合意」がつくられていても、実際には乱戦が続いているようなところに自衛隊を派兵し、治安維持活動をさせ、自己防衛だけでなく任務遂行のための武器使用も。多数の戦死者を出しているアフガニスタンの国際治安支援部隊やイラク多国籍軍のような活動に自衛隊を参戦させることになります。

アメリカとともに海外で戦争

集団的自衛権とは、日本がどこからも攻撃されていないのに、集団的自衛権を発動してアメリカとともに海外で戦争することです。

先制攻撃は国際法違反の侵略行為です。米国が無法な戦争に乗り出したときにも自衛隊が参戦することとなります。